★ 2015年度 新規購読 申込受付中 今年度のコンセプトは「自動車とエネルギー」



次世代自動車のエネルギーを創る、貯める、制御する

エネルギーデバイス

Energy Device

●発 刊:隔月30日(年間6冊)

●体 裁: A4判変形 約70頁

※大学、公的機関、医療機関の方には割引価格(アカデミック価格)で販売いたします。 ●年間購読料:50.000円(税抜) 詳しくはお問い合わせください。

2015年度版の誌面はここにフォーカスします!

- ◎ハイブリッド車、電気自動車、燃料電池車の最新動向と今後のキーデバイス
- ◎次世代自動車への応用を目指した新デバイス、新素材の開発と課題をピックアップ
- ◎10年先の自動車市場を見据えた開発ニーズ、ビジネスチャンスを発掘
- ◎再生可能エネルギーの普及へ向けた新技術、ウェアラブル機器へのエネルギー供給技術



こんな記事を取り上げていきます

■車載用電池、バッテリー

- ・車載用リチウム、ポストリチウム、全固体電池
- 車載用キャパシタ
- ·燃料電池

■車載用次世代パワーデバイス

- ・SiC、GaNパワーデバイスの最新動向
- ・モータ、インバータ、PCUの小型、高効率化技術

■EV/HEV/PHVシステム

- •各社のハイブリッドシステム
- ・電源48V化・エネルギー回生、アイドリングストップ
- ・欧米の環境規制

■車載用半導体、電子部品

- ·放熱対策、耐熱性向上、絶縁技術
- ・実装、パッケージング技術

■熱マネジメント技術

- ・排熱回収技術、システム
- ·遮熱、断熱技術·空調技術

■燃費向上への軽量化技術

・軽量化材料、モジュール化

■再生可能エネルギー

- •有機系太陽電池
- ・フレキシブル太陽電池
- ・CO2を排出しない水素製造技術

■ウェアラブル、IoTを実現する電池、電源技術

- ・エネルギーハーベスト
- ・薄くて、曲がる電池、電源
- ・センサノードの低消費電力化

※記事は現時点での予定です

<申込要領>

●本雑誌は一般書店では取り扱いをいたしておりません。 右記申込書に必要事項をご記入の上、郵送又はFAXにてお送りください。 ホームページからも申込みできます。 http://www.gijutu.co.jp/ 請求書は、お申込後ご送付申し上げますので到着後お支払いください. 年間購読は、一括前払いとなります。なお、返本、途中解約はで きませんので、 予めご了承ください。

●支払方法

銀行振込または現金書留にてお願いいたします。 郵便振替はございません。 振込手数料はご負担ください。 銀行振込の場合, 原則として領収書の発行はいたしません。

●お申込・お問い合わせ先

技術情報協会

TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD. TEL:03-5436-7744(代)

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-29-5 日幸五反田ビル8F FAX:03-5436-5080[申込専用]

□隔月刊「エネルギーデバイス」(No.507)

2015年度版(2015年10月号~2016年8月号 6冊)

年間購読50,000円(税抜・送料込) セット

※単号での販売はいたしておりません

※年間購読は2年目からは、事前に中止のご連絡が無い場合、自動更新とさせていただきます。

会社名		
所属		
(フリカ [*] ナ) 氏名	e-mail	
住所		
TEL	FAX	

今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください)

[郵送(宅配便) · FAX · e-mail]

創刊以来、エネルギーデバイスはこんな記事を取り上げてきました

≪2014年度≫

■2015年8月号

<特集1>

スマートハウス、HEMSの最新技術と求められるデバイス

<特集2>

全固体二次電池の高容量・高出力化技術

<エネルギーデバイス最前線>

・自動車用ワイヤレス給電 ・ダイヤモンド製パワー半導体

■2015年6月号

<特集1>

再生可能エネルギー/発電・蓄電デバイスの技術動向と市場分析

<特集2>

量子ドット(ナノ構造半導体)の精密制御技術

<特集3>

フレキシブル熱電変換材料の開発最前線とモジュール化技術

■2015年4月号

<特集1>

2020年の次世代自動車技術の技術予測

<特集2>

再生可能エネルギー規制の現状と対策

<特集3>

IoTで変わるスマートグリッドシステム,次世代自動車技術

■2015年2月号

く特集1>

リチウム二次電池の限界を超える!次世代電池の最新技術

<特集2>

次世代パワーデバイス・モジュールの最新技術動向

<エネルギーデバイス最前線>

・振動・騒音の電力変換技術 ・燃料電池電極の即時観察法

■2014年12月号

<特集1>

燃料電池の普及動向と障壁と変わる社会

<特集2>

車載電池の軽量化に寄与する新技術

< 特集3>

リチウムイオン二次電池 劣化解析の最新技術

■2014年10月号

<特集1>

2015年 エネルギーデバイスの未来予測

<特集2>

スーパーキャパシタ最新技術

<特集3>

リチウムイオン二次電池用セパレータの最新技術

≪2013年度≫

■2014年8月号

<特集1>

環境発電(熱電発電/太陽熱発電/振動発電)の最新技術

<特集2>

水素ステーション周辺部材の最新動向 -求められる安全性・信頼性-

<特集3>

マグネシウム電池・材料開発の最新動向

■2014年6月号

<特集1>

エネルギーデバイスの市場予測・分析

<特集2>

太陽光発電事業の今 - 太陽光発電の課題

<特集3>

車載バッテリーセル/パックの制御とパワートレインの耐久性評価

■2014年4月号

<特集1>

スマートグリッド本格始動へ!市場拡大予測

<特集2>

大型蓄電池の最新技術動向 -系統安定化への制御技術-

<特集3>

ヒートポンプによる熱マネージメントシステムの省エネ効果

■2014年2月号

<特集1>

EV/HEVの最新エネルギーマネジメント技術

<特集2>

2015年の量産に向けた燃料電池自動車開発の最前線

<特集3>

バッテリーレス、ワイヤレスへのエネルギーハーベスティング技術動向

■2013年12月号

<特集1>

次世代二次電池の開発ロードマップと課題

<特集2>

パワーデバイスの最新技術と応用動向

<エネルギーデバイス最前線>

・リチウム電池の特許動向・風力発電の国家支援と部材構成

■2013年10月号

<巻頭>

蓄電技術開発の技術ロードマップ

<特集>

最新エネルギーデバイスの技術ロードマップ

<エネルギーデバイス最前線>

再現性の良い電池測定への交流インピーダンスの測定ノウハウ